



情報

行列と山車が町内を練り歩く 福島大神宮例大祭

9月12日(土)・13日(日)に秋の風物詩である「福島大神宮例大祭」が行われました。

当日は、祭礼行列に町内会の山車が続き、踊りを披露しながら町内を練り歩きました。

また、町の無形民俗文化財に指定されている「奴(やつこ)行列」と「四ヶ散米(しかさこ)行列」が同時に披露されました。

両日とも、時折雨が降り注ぐ中で例大祭となりましたが、笛と太鼓の音が聞こえると沿道には多くの方が集まり、行列が通過すると大きな歓声を送っていました。



▲福島大神宮御祭神の案内役 猿田彦



▲勇壮に練り歩く 四ヶ散米行列



▲「ホォー」というかけ声に合わせてゆっくりと歩く「奴行列」



▲7台の山車が町内を巡行。写真は三岳第1町内会